

教育研究審議会議事録

平成24年度第10回公立大学法人宮城大学教育研究審議会	
開催日時	平成25年2月20日(水) 14:30~16:30
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室
出席者	西垣、佐藤、佐々木、大和田、園部、加藤、吉田、蒔苗、齋藤、弦本、フェラン、徳永、千葉、武田、風見、富樫、小野、西川、桑名、坂本、本藏、真覚
欠席者	井上(正)、井上(誠)
事務局	佐藤、成田、岩渕、蜂谷、狩野、首藤
議事概要	<p>1 教育研究審議会会議録について</p> <p>(1) 平成24年度第9回審議会議事録について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>(2) 平成24年度第10回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人にT・フェラン委員が指名された。</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 看護学部履修規程の一部改正(案)について 吉田学部長から、改正点の履修登録の制限、授業科目の開講取消について説明され、審議の結果、改正条文の文言を一部修正することで、承認された。なお、本改正点は事業構想学部、食産業学部の履修規程においても同様の改正であることから、両学部履修規程も同じ内容で修正とすることとされた。</p> <p>(2) 学則及び事業構想学部履修規程の一部改正(案)について 蒔苗学部長から、カリキュラム改正に伴う学則及び事業構想学部履修規程の一部改正について説明され、看護学部履修規程と同様文言を一部修正することを含め原案どおり承認された。</p> <p>(3) 学則及び食産業学部履修規程の一部改正(案)について 齋藤学部長から、カリキュラムの改正に伴う学則及び食産業学部履修規程の一部改正について説明され、看護学部履修規程と同様文言を一部修正することを含め原案どおり承認された。</p> <p>(4) 学則及び看護学研究科履修規程の一部改正(案)について 吉田研究科長から、平成25年度より博士前期課程看護実践論領域に「がん看護学分野」と「基礎看護学分野」を新たに設置するカリキュラムの再編成に伴う学則及び看護学研究科履修規程の一部改正について説明され、原案どおり承認された。</p> <p>(5) 学則及び食産業学研究科履修規程の一部改正(案)について 齋藤研究科長から、平成25年4月1日から博士後期課程が新設されることによる食産業学研究科の設置課程の改編とカリキュラムの改正に伴う学則及び食</p>

教育研究審議会議事録

産業学研究科履修規程の一部改正について説明され、原案どおり承認された。

(6) 宮城大学学位規程及び大学院長期履修規程の一部改正(案)について
弦本副学長から、食産業学研究科博士課程設置に伴う学位規程及び長期履修規程の一部改正であることが説明され、原案どおり承認された。

(7) 他学部・他学科等授業科目の履修等実施要綱の一部改正(案)について
弦本副学長から、事業構想学部及び食産業学部履修規程の改正に伴い、事業構想学部における既修得単位の卒業要件単位数への算入限度の変更、及び食産業学部における他学部等の学生に提供する授業科目の範囲の変更に関する同要綱の一部改正について説明がなされ、原案どおり承認された。

(8) GPAの取扱いに関する要綱(案)について
弦本副学長から、平成25年度より採用するGPA(グレードポイントアベレージ)の取扱いに関する要綱(案)の説明がされ、原案のとおり承認された。

(9) 共通教育科目「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」におけるTOEIC受験、成績評価及び英語資格による単位認定に関する要綱の一部改正(案)について
弦本副学長から、平成25年度共通教育科目の改正に伴い、授業科目名称に合わせた文言の修正、及び英語の成績評価を見直す等の改正内容の説明がなされ、原案どおり承認された。

(10) 平成25年度学年暦(クォーター導入版)について
弦本副学長から、授業科目の一部をクォーター科目として行っていくことに伴い、その授業運営に対応した学年暦について説明がなされ、原案どおり承認された。

(11) 平成24年度学生表彰(案)について
徳永学生部長から、平成24年度学生表彰候補者(個人1、団体5)について説明され、原案のとおり学長賞3件、学長奨励賞3件が承認された。

(12) 宮城県教育委員会との連携協力に関する協定について
事務局成田参事兼学務課長から、本学と宮城県教育委員会が連携のもと相互に協力し、学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とする連携協力に関する協定の締結について説明がされ、原案どおり承認された。協定締結は、施行日平成25年4月1日を目途に調整される。

(13) 大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所の学術交流に関する協定について
園部地域連携センター長から、両者の研究協力関係を確立することで組織横断的な学術研究の推進と相互の研究基盤の充実・発展に寄与することを趣旨とする学術交流に関する協定締結について説明がされ、原案どおり承認された。協定締結は、3月下旬となる見込みである。

教育研究審議会議事録

3 報告事項

(1) 各種報告

①平成 25 年度オープンキャンパス実施計画について（報告者：弦本副学長）

報告資料 1

平成 25 年度の実施方針、実施日時、実施項目等が報告された。

平成 25 年度は春・夏・秋（ミニオープンキャンパス）に、各キャンパスで実施し、保護者向けガイダンスや国際交流事業に関する情報発信など新たな企画も検討していることが報告された。

②一般入試志願状況について（報告者：弦本副学長）報告資料 2

平成 25 年度入学者一般選抜の出願状況について、3 学部ともに前年度と比較し大きく上回っており、全体では 28%の増加であることなどが報告された。

③就職内定状況について（報告者：徳永学生部長）報告資料 3

平成 25 年 2 月 1 日現在の内定率について報告された。1 月の前回報告から個別対応等引き続き学部を挙げて取り組んでいるが、内定率は前回から大きくは上がっていないことなどが報告された。

④リアル・アジア（実践隊）、グローバルインターンシップについて（報告者：フェラン国際交流・留学生センター長）報告資料 4

実践隊（2 月 22 日～3 月 7 日）及びグローバル・インターンシップ（3 月 6（7）日～3 月 29 日）のスケジュール、参加者について報告された。

⑤大学間連携共同教育推進事業について（報告者：園部理事）報告資料 5

兵庫県立大学との連携共同教育推進事業の一環として、3 月 20 日に開催するキックオフ・シンポジウム「コミュニティ・プランナー育成のための教育と実践」の概要が報告され、併せて教員の参加について依頼がされた。

⑥その他

議長から、資料の新聞記事に関連し、研究費不正使用の厳罰化について言及され、各教員が自ら適正に執行するよう指示がなされた。

(2) 教授会審議状況報告

①看護学部（吉田学部長）

2 月 6 日に第 12 回教授会を開催し、非常勤講師の任用、履修ガイドの修正、履修規程の改正、学生の身分などについて審議したことが報告された。

②事業構想学部（蒔苗学部長）

2 月 13 日に第 10 回教授会を開催し、履修規程の改正、学生の身分、大学間連携事業の体制等について審議したことが報告された。

教育研究審議会議事録

③食産業学部（齋藤学部長）

2月13日に第11回教授会を開催し、特任教員の任用、履修規程の改正、履修上限特例者の認定等に関する要綱の改正等について審議したことが報告された。

④看護学研究科（吉田研究科長）

2月19日に第12回教授会を開催し、修了認定、学位授与の可否、長期履修許可、履修規程の改正、特任教員の任用等について審議、また、看護学研究科の再編について協議したことが報告された。

⑤事業構想学研究科（蒔苗研究科長）

2月13日に第10回教授会を開催し、平成24年度学位（修士）申請、平成25年度履修ガイド、学生の身分等について審議したことが報告された。

⑥食産業学研究科（齋藤研究科長）

2月13日に第11回教授会を開催し、博士課程設置に伴う規程・要綱の改正等について審議したことなどが報告された。

（3）学内委員会等報告

①評価委員会（佐藤委員長）

2月20日に第10回委員会を開催し、教員資格審査（看護学研究科2件、食産業学研究科6件）について審議し承認したこと、また、大学基準協会に提出した自己点検評価の草案に一部修正指示があり修正作業を行っていることなどが報告された。

②学務入試委員会（弦本委員長）

2月6日に第10回委員会を開催し、学則及び各学部履修規程等の一部改正を審議したほか、ティーチング・アシスタント制度の運用や授業評価項目の一部修正を協議した。また、学生の公休、定期試験時の出席確認については今後検討していくこととしたことなどが報告された。

③学生生活委員会（徳永委員長）

2月20日に第6回委員会を開催し、学生表彰、平成25年度学校保健計画、休学及び率退学率の低減に向けた取組などについて審議したことが報告された。

④研究委員会（園部委員）

1月23日に第7回委員会を開催し、国産学会等発表旅費の審査及び今年度同旅費の執行率が低かったことを踏まえた改善策について協議した。また、RAの実態調査結果に基づき、単価や規程の整備を検討していくこととしたことなどが報告された。

教育研究審議会議事録

⑤広報委員会（佐藤委員長）

2月12日に第9回委員会を開催し、大学パンフレットについて審議し編集方針・構成案を作成した。また、HPのリニューアルについては、委託業者が決定し順次作業を進めていることが報告された。

⑥共通教育運営委員会（弦本委員長）

2月13日に第11回運営委員会を開催し、非常勤講師、特任教員の任用、リメディアル基準試験の実施等について審議したことが報告された。

⑦総合情報センター運営委員会（園部委員）

2月20日に第10回運営委員会を開催し、図書館内での水分補給については夏季だけとすることやデータベースの新規契約、契約解除などについて協議したことが報告された。

⑧国際交流・留学生センター運営委員会（フェラン委員長）

2月13日に第10回運営委員会を開催し、リアル・アジア（実践隊及びグローバルインターンシップ）等について協議した。また、留学生ガイドの作成、留学生の交流の機会について企画中であることなどが報告された。

⑨地域連携センター運営委員会

2月7日に第11回運営委員会を開催し、震災復興支援事業の企業人ボランティア募集については再検討すること、また、産学官連携事業では、塩釜水産加工グループ等の研修会に教員を派遣することなどについて審議したことが報告された。

この議事録は、平成24年度第10回公立大学法人宮城大学教育研究審議会議事録である。

平成25年3月21日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 西垣 克

議事録署名人 ティモシー・ジョン・フェラン